

「くらしのサス活」を世界最大規模のエレクトロニクス展示会 CES2024 へ出展 「楽しみながら、持続的に」脱炭素活動を推進する仕組みに国内外から多くの反響

三井不動産レジデンシャル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：嘉村 徹）は「くらしのサス活」を世界最大規模のエレクトロニクス展示会「CES2024」（アメリカ合衆国ネバダ州ラスベガス、現地日付 2024 年 1 月 9 日～12 日開催）に出展いたしました。

当社は 2022 年 12 月より、日々のくらしを豊かに、楽しみながら、持続的に脱炭素活動が行える「くらしのサス活」を始動しております。2022 年度設計開始物件からは、アプリを活用して住戸毎の CO2 削減量の見える化・ポイント化、ポイント活用により特別な体験を享受できる仕組みを構築し、お客様が日々のくらしを豊かに、楽しみながら、持続的に脱炭素活動を推進出来る環境を提供していきます。展示会場では動画やタッチパネルツールを通して、アプリの概要を説明し、「くらしのサス活」のコンセプトを紹介いたしました。日本の賢い暮らし方で脱炭素に貢献するこの取り組みに対して、運営・賛同パートナーとして、くらしのサス活参加への大きな関心や、海外展開への期待、よりよい脱炭素システムにしていくためのコンサルティングの申入れなど、国内外の来場者から多くの反響をいただきました。

今後も、三井不動産レジデンシャルの全住宅事業のブランドコンセプトである「Life-styling × 経年優化」のもと、多様化するライフスタイルに応える商品・サービスを提供するとともに、安全・安心で快適にくらせる街づくりを推進し、持続可能な社会の実現・SDGs へ貢献してまいります。



CES2024 当社出展ブースの様子

1. アニメーション動画によるくらしのサス活コンセプトの紹介

楽しみながら脱炭素を推進する仕組みや業界の垣根を超えた運営、バラエティに富む特典の結集等、「くらしのサス活」のコンセプトについて、日本のキラーコンテンツであるアニメーション動画にて紹介しました。動画では、日々のくらしの中で、CO₂削減量がポイント化され、特別な体験・商品を楽しむことにより、脱炭素活動を「自分ごとに」「楽しく循環・継続」し、より豊かなくらしへつながっていく様子を表現しています。

▼アニメーション動画



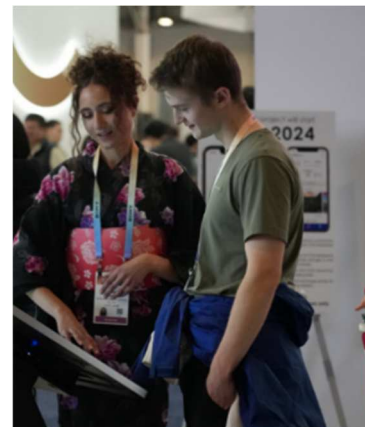
2. くらしのサス活アプリの紹介

住戸毎の CO₂ 排出量・削減量の見える化、削減量等に応じた特典提供を実施するシステム「くらしのサス活」アプリを 2024 年 4 月より首都圏新築分譲マンションで導入予定です。本出展ではアプリ画面の展示やアプリのある生活がイメージできる実写動画を紹介いたしました。

▼実写動画



▼ブース来場者の様子



▼アプリの紹介

ApplicationPage

An application that allows you to check the CO emissions in your home in daily life.

- ① Automatically converts monthly electricity and gas consumption into CO₂ amount
- ② Points are awarded according to the amount of CO₂ reduction each month
- ③ Apply and exchange points for an exciting reward!

Return to top

▼ブース来場者の様子



【CES2024 出展概要】

開催期間：2024年1月9日（火）～12日（金）※アメリカ現地日付

開催地：アメリカ合衆国ネバダ州ラスベガス

出展ブース会場：Tech West , Venetian Expo 2 階

出展カテゴリー：Smart Home and Appliances 出展ブース面積：約 54 m²

■三井不動産グループのSDGsへの貢献について

https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境（E）・社会（S）・ガバナンス（G）を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021年11月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ&インクルージョン推進」、2023年3月には「生物多様性」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

【参考】

・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>

・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」

https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/

・「生物多様性方針を策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2023/0413/>

■三井不動産レジデンシャル「カーボンニュートラルデザイン推進計画」について

https://www.mfr.co.jp/content/dam/mfrcojp/company/news/2022/0315_01.pdf

すまいの高性能・高耐久化による省エネルギーの実現や、再生可能エネルギーの導入を促進するとともに、ご入居後の暮らしにおいても、楽しみながら省エネルギー行動等の環境貢献に取り組んでいただけるようなサービスの提供を推進し、すまいと暮らしの両面からカーボンニュートラルの実現を目指していきます。

なお、本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における4つの目標に貢献しています。

目標 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

目標 11 住み続けられるまちづくりを

目標 12 つくる責任 つかう責任

目標 13 気候変動に具体的な対策を

